

今年の4月に入局した新人4人に 全国市長会のことを聞きました！

Q1：全国市長会を志望した理由を教えてください。

中村

進路に悩んでいたときに大学の就職課で紹介していただきました。全国市長会のホームページなどを見ると、落ち着いて仕事ができる環境なのかなと思い、そこが魅力で志望しました。また、法律・政治学系の専攻ではなかった私にとって、応募条件に学部学科の指定がなかったのも動機につながりました。

庭野

私は就職先として、公共性の高い仕事を志望していました。公務員も考えましたし、大学職員等も受けましたが、就職活動を進めていく中で、全国市長会のことを知りました。採用過程の中で職員の方と話す機会があったのですが、業務の内容や職場の雰囲気が自分に合っていると感じたんです。



岡本

私は民間企業から内定をいただいていたのですが、庭野さんと同様に社会に貢献できる仕事、公共性の高い仕事に関心がありました。進路を悩んでいたところに全国市長会の募集を見つけたので応募したのですが、国と地方の連絡調整を担い、全国規模で仕事ができるところが魅力でした。

松井

私は、「社会を変える仕事に携わりたい」と考えて、就職活動をしていました。もともと、地元と近隣自治体の福祉サービスに差があることに問題意識があったのですが、職員の方から「全国市長会であれば、地域が抱える課題の解決につながる仕事ができる」とのお話があり、全国市長会への就職のモチベーションが高くなりました。



中村（総務部）

Q2：現在、皆さんがしている仕事を教えてください。



庭野（調査広報部）

中村

総務部に配属されました。業務は非常に多岐にわたりますが、特徴的なのは、市長選挙の対応です。日本では、ほぼ毎週全国のどこかで市長選挙が行われていますが、告示・選挙日の確認、立候補者の氏名、経歴等を把握し、定例の内部会議の資料を作成しています。

また、当選された市長さんにバッチや挨拶状をお送りするのも私の仕事です。そのほか、他団体の行事に対する後援名義の使用許可手続きについても担当しています。

全国市長会の場合、総務部が代表電話になっているので、電話対応も大きな業務のうちのひとつです。

岡本

経済部に所属しています。「新たなまちづくりを考える研究会」などを担当しています。新人ですので、部内の庶務的な事務処理が業務の中心ではありますが、就職して早々に市長さんと直接お会いすることができたのは嬉しかったです。

松井

財政部の財政班に配属されました。担当としては、「国庫補助金」や昨今話題となっている「地方創生推進交付金」などです。岡本さんと同様に部内庶務も任されています。

庭野

調査広報部で、毎週発行している「週報」の編集や、年に1度発行する「市長MEMO」の作成を担当しています。現在はちょうど「市長MEMO」の発行に向けて、作業が大詰めを迎えており、出版社との打合せなどを行っています。その他、蔵書の整理なども担当業務のひとつです。



岡本（経済部）

Q3：仕事で感じるやりがいと、苦労している点を教えてください。

松井

先般の熊本地震への対応や消費税増税延期への対応など、社会的な課題に対して仕事として具体的に関われることに非常にやりがいを感じます。

また、先日、全国の市役所の部課長さんを対象とした研修会を開催しました。300名規模の会議だったので、参加者の皆さんへの対応はもちろん、庶務的な準備や来賓対応などの取り仕切りは大変でした。

中村

総務部は職場全体のことを見ることができるので、新人のうちに配属されてよかったです。残業も大きな会議の前でなければそこまで多くありません。

ただ、市の名前を覚えるのは大変です(笑)
電話対応も多いので、知らない市からの電話がかかってきたときは苦労しました。

庭野

市の名前では私も苦労しています。全国で813の市区がありますから。「週報」など外部向けの発行物を担当しているので、ミスがないよう気をつけています。よく上司にも叱られますが(笑)

魅力としては、全国の市と仕事をすること、また、研修というかたちで、13市の職員の方が出向してきていますので、その方々から、地域の特徴や独自の取り組みをお伺いできる点だと思います。



松井(財政部)



岡本

6月に「全国市長会議（総会）」が開催され、そこに全国の市からいただいた要望議案を整理して提出するのですが、その整理作業は大変でした。残業続きで疲れましたが、自分が頑張って取りまとめた要望議案が総会で無事に決定されたときは嬉しかったです。

また、松井さんも言っていましたが、学生の頃はニュースや新聞で見っていた政治・社会の課題に対して、実際の業務として携われるのは大きな魅力だと思います。

専門用語が分からなくて苦労することは多いですね（笑）。学生の頃は触れていない言葉だらけですから。ただ、先輩がきちんとフォローしてくださいます。

松井

全国市長会は、入社前は地味な印象でしたが、意外と活発な職場です。職場の仲間と休日に野球をしたり、地域の祭りに参加したり。先日は、ある市役所と野球の対抗戦をして来ました。



中村

私は、ひとつのフロアで職員皆が仕事しているところが好きです。誰かを探しているときも立ち上がれば一目で分かるし（笑）。風通しの良い職場だと思います。就活を振り返って思うのは、「自分に嘘をつかなくてよかった」ということです。内定欲しさに自分を隠さずありのままの就職活動をしていて、落ちた企業もいっぱいありますけど、自分のことを理解してくれる就職先が見つかったので、本当によかったです。

